

ファンド・オブ・オールスター・ファンズ

追加型投信／国内／株式

作成対象期間：2024年9月28日～2025年3月27日
第 49 期 決算日：2025年3月27日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは、わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、日本株運用で実績のある運用会社が運用を行う複数のファンドへ投資を行うことにより、中長期的な値上がり益の獲得をめざして運用を行います。ここに運用状況をご報告申し上げます。
当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第49期末 (2025年3月27日)	
基準価額	14,283円
純資産総額	8,040百万円
騰落率	+0.4%
分配金合計 ^(*)	0円

(*) 当期間の合計分配金額です。

(注) 当運用報告書の本文におきましては、投資信託証券の名称について「(適格機関投資家用)」の表記を省略させていただきます。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufig.jp/>

[ファンド検索] に
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで
閲覧およびダウンロード

 **MUFG** 三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufig.jp/>

■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル  **0120-151034**

(受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

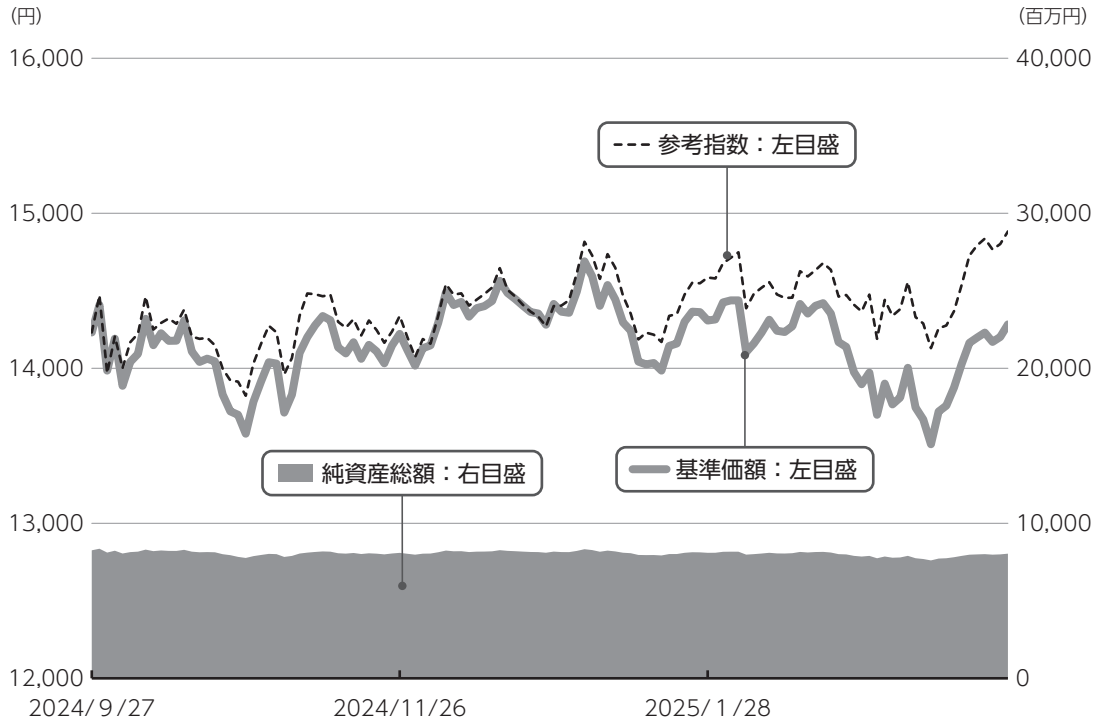
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第49期：2024年9月28日～2025年3月27日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第 49 期 首	14,231円
第 49 期 末	14,283円
既払分配金	0円
騰 落 率	0.4%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.4%の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

組み入れを行った投資対象ファンドのうち主に「G I Mザ・ジャパン」などがプラスに寄与しました。

※参考指数は、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

※参考指数は、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

2024年9月28日～2025年3月27日

> 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	74	0.519	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(14)	(0.098)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(56)	(0.399)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)そ の 他 費 用	0	0.001	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	74	0.520	

期中の平均基準価額は、14,166円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

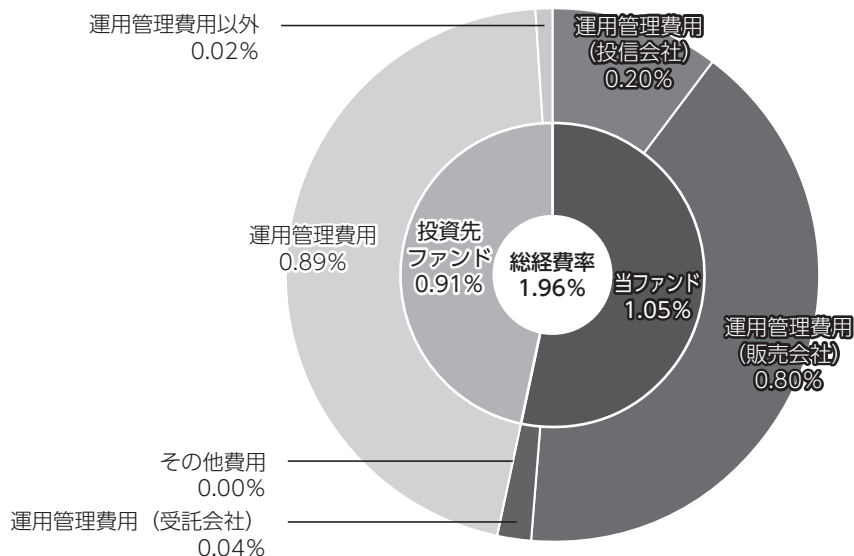
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.96%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.96
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.05
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.89
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.02

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

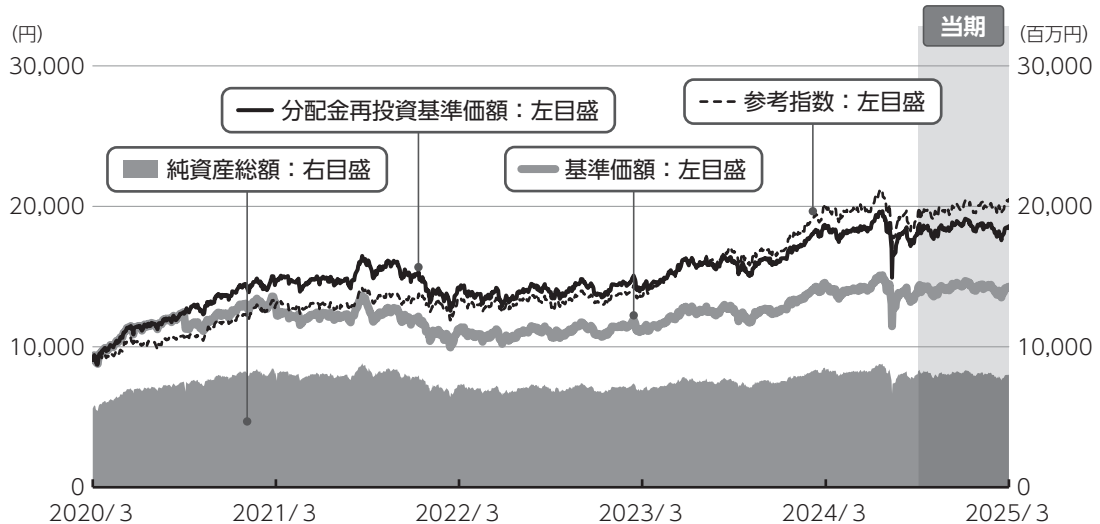
(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 入手し得る情報において含まれていない費用はありません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2020年3月27日～2025年3月27日

最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額、参考指数は、2020年3月27日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

最近5年間の年間騰落率

	2020/3/27 期初	2021/3/29 決算日	2022/3/28 決算日	2023/3/27 決算日	2024/3/27 決算日	2025/3/27 決算日
基準価額 (円)	9,047	12,218	11,268	11,124	14,195	14,283
期間分配金合計（税込み） (円)	—	2,300	600	50	350	0
分配金再投資基準価額騰落率（％）	—	62.9	-3.5	-0.8	31.0	0.6
参考指数騰落率（％）	—	45.2	2.0	1.4	45.8	3.5
純資産総額 (百万円)	5,609	7,581	7,296	6,895	8,288	8,040

※ファンド年間騰落率は、参考指数年間騰落率と比較するため、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

参考指数は、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

第49期：2024年9月28日～2025年3月27日

投資環境について

国内株式市況

国内株式市況（東証株価指数（TOPIX）（配当込み））は期間の初め（2024年9月27日、対応するTOPIX終値は2024年9月26日）に比べて4.6%上昇しました。

国内株式市況は、期間の初めから2024年12月にかけては、衆議院選挙を受け議席減となった連立与党による政策運営への懸念や、米大統領選挙に勝利したトランプ氏の政策に対する警戒感が高まったことなどがマイナスとなった一方、為替市場で円安・米ドル高となったことなどがプラスとなり、上昇基調をたどりしました。

2025年1月から3月上旬にかけては、トランプ米政権がメキシコや中国などに関税を課す大統領令に署名したことなどから関税が世界経済に与える影響への懸念が改めて意識されたことや、主に半導体関連株などの米国株式下落の影響を受けたことなどから、下落しました。その後は、ウクライナを巡る地政学リスクの後退や米バークシャー・ハサウェイ社の商社株買い増しが明らかになったことなどを受けた割安株への物色などから、上昇しました。結果、期間を通してみると上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、日本株運用で実績のある運用会社が運用を行う複数のファンドへ投資を行いました。なお、当ファンドの基準価額は各ファンドの前営業日の基準価額をもとに計算されるため、当ファンドの基準価額の変動に対応する株式市況の変動も前営業日のものとなります。

組入比率

各ファンドへの投資比率はファンド設計に則り、原則として各投資対象ファンドの運用成果に比例した割合としました。

期間末時点での各ファンドの投資比率は、（ご参考）投資信託証券別組入比率表をご参照ください。

(ご参考) 投資信託証券別組入比率表

(%)

投資信託証券	(期首) 2024年 9月27日	(期末) 2025年 3月27日	騰落率	運用会社
三菱ＵＦＪ国際 日本・小型株・ファンド	23.1	21.9	-3.7	三菱ＵＦＪアセットマネジメント
三菱ＵＦＪ国際 日本株・スター・ファンド	17.8	18.0	2.7	三菱ＵＦＪアセットマネジメント
フィデリティ・日本株ファンド	18.2	18.0	0.3	フィデリティ投信
シュローダー日本ファンド	16.5	16.7	3.0	シュローダー・インベスト メント・マネジメント
G I Mザ・ジャパン	22.1	22.4	3.2	J Pモルガン・アセット・マネジメント

(注) 組入比率は純資産総額に対する投資割合

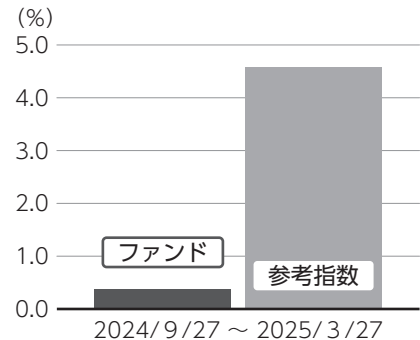
(注) 騰落率は投資対象とする投資信託証券の前営業日の期首・期末での比較

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数は東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第49期 2024年9月28日～2025年3月27日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	4,946

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

引き続き、各ファンドへの分散投資による運用を継続する方針です。

各投資対象ファンドにおいては、各運用会社のファンドマネージャーが、それぞれ得意とする独自のスタイルで運用しています。これらのファンドに分散投資することで、銘柄発掘・選択効果が効率的に働き、当ファンド全体のパフォーマンス向上に繋がるものと考えています。

引き続き、資金増減に伴う買い付けまたは売り付けは、直前の投資比率に基づいて行います。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

▶ その他

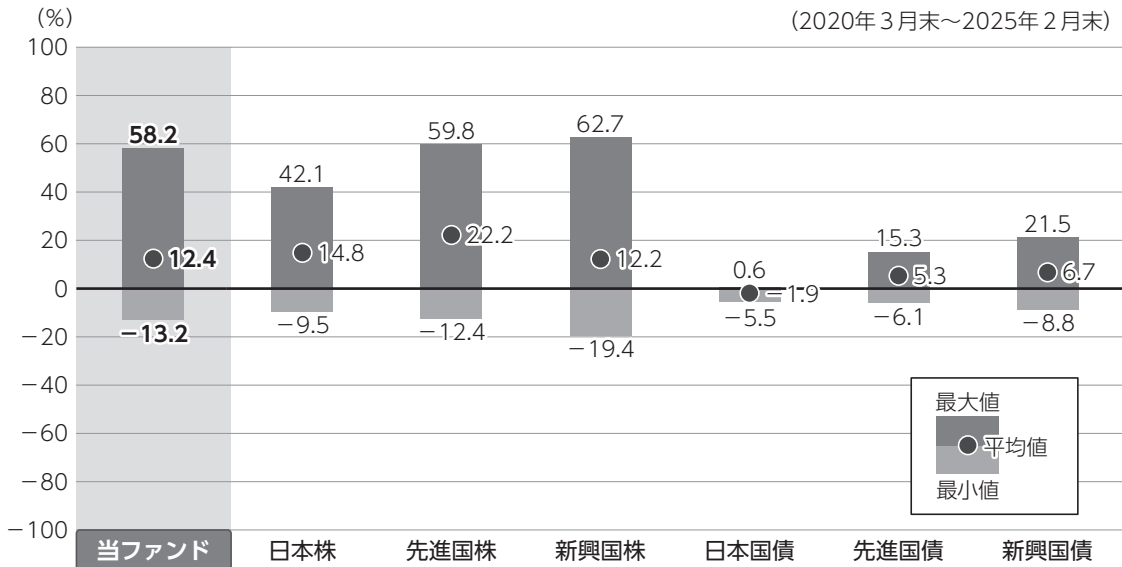
- ・東京証券取引所の取引時間の延伸に伴い、申込締切時間の変更を行いました。詳細は、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) から当該ファンドページの目論見書をご覧ください。(2024年11月5日)

*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商 品 分 類	追加型投信／国内／株式
信 託 期 間	無期限（2000年9月28日設定）
運 用 方 針	投資信託証券へ投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目標として運用を行います。
主要投資対象	「三菱ＵＦＪ国際 日本株・スター・ファンド（適格機関投資家用）」、「フィデリティ・日本株ファンド（適格機関投資家用）」、「ＧＩＭザ・ジャパン（適格機関投資家用）」、「三菱ＵＦＪ国際 日本・小型株・ファンド（適格機関投資家用）」、「シュローダー日本ファンド（適格機関投資家専用）」を主要投資対象とします。
運 用 方 法	わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、日本株運用で実績のある運用会社が運用を行う複数のファンドへ投資を行うことにより、中長期的な値上がり益の獲得をめざします。
分 配 方 針	経費等控除後の利子等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合に、当期の基準価額上昇分の範囲内で分配します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2020年3月から2025年2月の5年間ににおける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国国債	FTSE 世界国債インデックス (除く日本)
新興国国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2025年3月27日現在

当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

(組入銘柄数：5銘柄)

ファンド名	第49期末 2025年3月27日
G I Mザ・ジャパン	22.4%
三菱UFJ国際 日本・小型株・ファンド	21.9%
三菱UFJ国際 日本株・スター・ファンド	18.0%
フィデリティ・日本株ファンド	18.0%
シュローダー日本ファンド	16.7%

※比率は当ファンドの純資産総額に対する各投資信託証券の評価額の割合です。

※上記のうち、上位3ファンドについては、「組入上位ファンドの概要」を後掲しています。

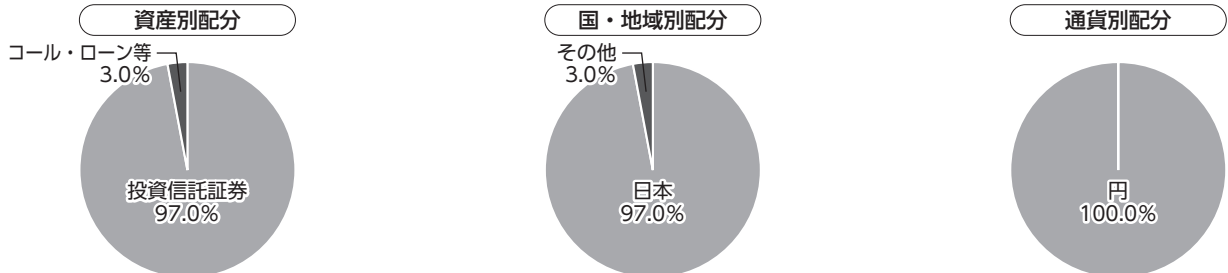
純資産等

項 目	第49期末 2025年3月27日
純資産総額 (円)	8,040,620,765
受益権口数 (口)	5,629,524,383
1万口当たり基準価額 (円)	14,283

※当期中において追加設定元本は 3,959,966円

同解約元本は176,941,387円です。

種別構成等



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行地、発行通貨を表示しています。

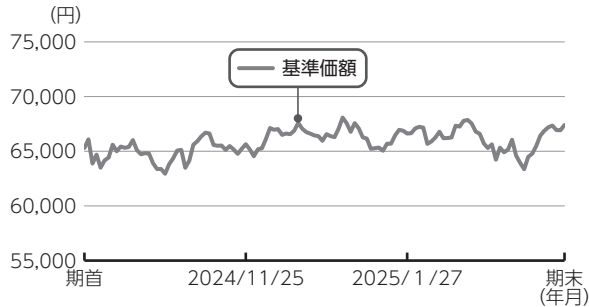
2025年3月26日現在

組入上位ファンドの概要

▶ G I Mザ・ジャパン

基準価額の推移

2024年9月26日～2025年3月26日



組入ファンド

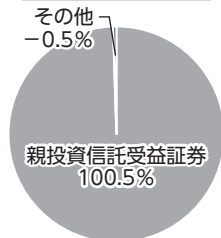
(組入銘柄数：1 銘柄)

ファンド名	第29期末 2025年3月26日
G I Mザ・ジャパン・マザーファンド	100.5%

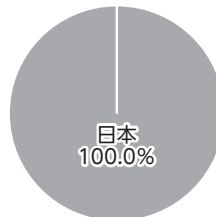
※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

種別構成等

資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) その他は現金・預金・その他資産（負債控除後）です。

(注) 国別配分は発行国を表示しています。

1 万口当たりの費用明細

2024年9月27日～2025年3月26日

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	304	0.464	(a)信託報酬＝〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率、期中の平均基準価額（月末値の平均値）は65,536円です。
（ 投 信 会 社 ）	(286)	(0.436)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
（ 販 売 会 社 ）	(4)	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
（ 受 託 会 社 ）	(14)	(0.022)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b)売買委託手数料	17	0.026	(b)売買委託手数料＝ $\frac{\text{〔期中の売買委託手数料〕}}{\text{〔期中の平均受益権口数〕}}$
（ 株 式 ）	(17)	(0.026)	有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料
(c)そ の 他 費 用	7	0.011	(c)その他費用＝ $\frac{\text{〔期中のその他費用〕}}{\text{〔期中の平均受益権口数〕}}$
（ 監 査 費 用 ）	(7)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
（ そ の 他 ）	(－)	(－)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	328	0.501	

(注) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

2024年12月16日現在

組入上位ファンドの概要

▶ G I Mザ・ジャパン・マザーファンド

基準価額の推移

2023年12月14日～2024年12月16日



組入上位10銘柄

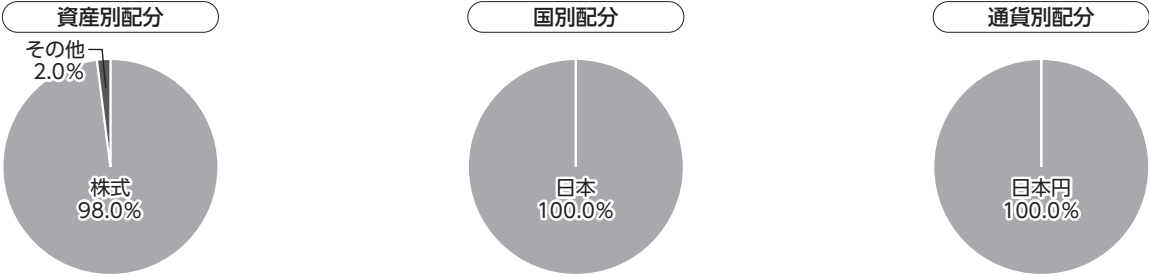
(組入銘柄数：66銘柄)

	銘柄	業種	比率(%)
1	日立製作所	電気機器	4.4
2	ソニーグループ	電気機器	4.2
3	東京海上ホールディングス	保険業	4.1
4	キーエンス	電気機器	4.0
5	伊藤忠商事	卸売業	3.8
6	楽天銀行	銀行業	3.2
7	任天堂	その他製品	2.9
8	パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	小売業	2.8
9	HOYA	精密機器	2.8
10	日本酸素ホールディングス	化学	2.7

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。

種別構成等



(注) 比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
(注) その他は現金・預金・その他資産（負債控除後）です。
(注) 国別配分は発行国を表示しています。

1 万口当たりの費用明細

2023年12月15日～2024年12月16日

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)売買委託手数料	46	0.067	(a)売買委託手数料 = $\frac{\text{【期中の売買委託手数料】}}{\text{【期中の平均受益権口数】}}$
(株 式)	(46)	(0.067)	有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料
(b)そ の 他 費 用	0	0.000	(b)その他費用 = $\frac{\text{【期中のその他費用】}}{\text{【期中の平均受益権口数】}}$
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	46	0.067	

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。
(注) 比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
(注) 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は69,370円です。

2025年3月26日現在

組入上位ファンドの概要

三菱UFJ国際日本・小型株・ファンド

基準価額の推移

2024年9月26日～2025年3月26日



組入ファンド

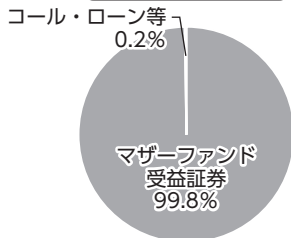
(組入銘柄数：1 銘柄)

ファンド名	第18期末 2025年3月26日
日本・小型株・ファンド・マザーファンド	99.8%

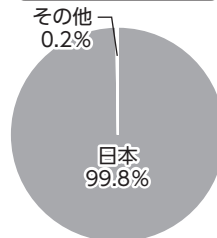
※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

種別構成等

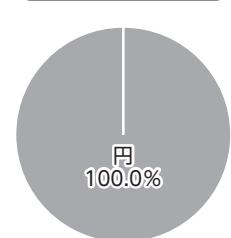
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行地、発行通貨を表示しています。

1 万口当たりの費用明細

2024年9月27日～2025年3月26日

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	111	0.464	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(105)	(0.437)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.001)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(6)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	17	0.070	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 株 式 ）	(17)	(0.070)	
(c)そ の 他 費 用	0	0.001	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	128	0.535	

期中の平均基準価額は、23,929円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

355013

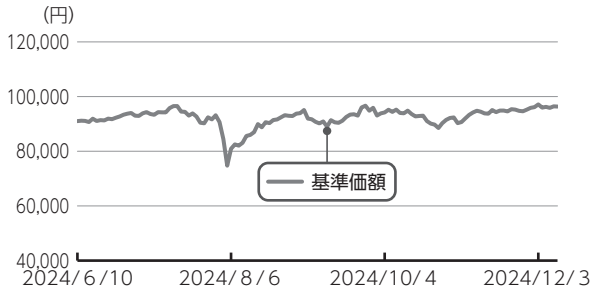
2024年12月10日現在

組入上位ファンドの概要

日本・小型株・ファンド・マザーファンド

基準価額の推移

2024年6月10日～2024年12月10日



1万口当たりの費用明細

2024年6月11日～2024年12月10日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a)売買委託手数料	71	0.076
(株 式)	(71)	(0.076)
合計	71	0.076

期中の平均基準価額は、92,383円です。

※項目の概要については、運用報告書（全体版）をご参照ください。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数：96銘柄)

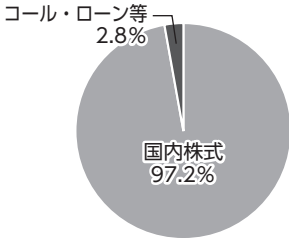
	銘柄	種類	国・地域	業種／種別	比率(%)
1	メイコー	株式	日本	電気機器	3.2
2	Sansan	株式	日本	情報・通信業	3.2
3	デクセリアルズ	株式	日本	化学	3.0
4	MARUWA	株式	日本	ガラス・土石製品	2.8
5	前田工織	株式	日本	その他製品	2.6
6	AnyMind Group	株式	日本	情報・通信業	2.5
7	テクマトリックス	株式	日本	情報・通信業	2.5
8	住信SBIネット銀行	株式	日本	銀行業	2.5
9	ニチアス	株式	日本	ガラス・土石製品	2.4
10	楽天銀行	株式	日本	銀行業	2.2

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。

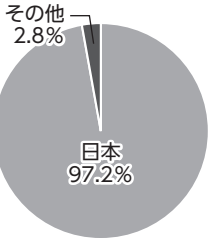
※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。

種別構成等

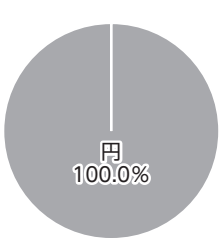
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。
※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

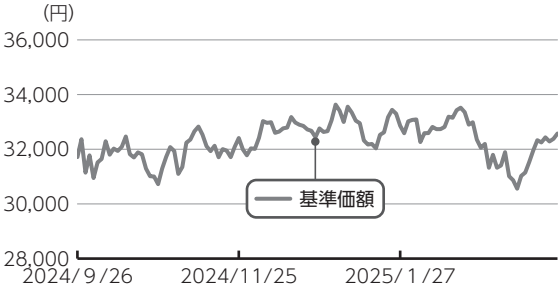
2025年3月26日現在

組入上位ファンドの概要

三菱UFJ国際日本株・スター・ファンド

基準価額の推移

2024年9月26日～2025年3月26日



組入上位10銘柄

(組入銘柄数：67銘柄)

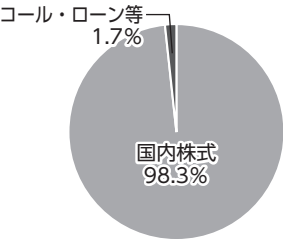
	銘柄	種類	国・地域	業種／種別	比率(%)
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	株式	日本	銀行業	7.6
2	ソニーグループ	株式	日本	電気機器	4.9
3	東京エレクトロン	株式	日本	電気機器	4.2
4	三井物産	株式	日本	卸売業	3.4
5	日立製作所	株式	日本	電気機器	3.4
6	三井住友フィナンシャルグループ	株式	日本	銀行業	3.0
7	東京海上ホールディングス	株式	日本	保険業	2.8
8	Sansan	株式	日本	情報・通信業	2.7
9	FOOD & LIFE COMPANIE	株式	日本	小売業	2.7
10	トヨタ自動車	株式	日本	輸送用機器	2.5

※比率は純資産総額に対する割合です。
※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。

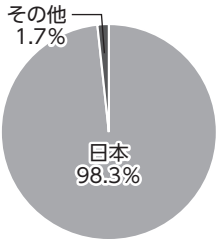
※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

種別構成等

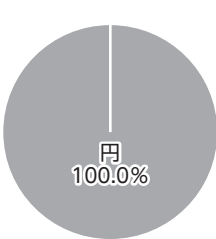
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率は純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。
※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。
※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

1 万口当たりの費用明細

2024年9月27日～2025年3月26日

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	150	0.464	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(141)	(0.437)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.001)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(9)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	8	0.025	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 株 式 ）	(8)	(0.025)	
(c)そ の 他 費 用	0	0.001	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	158	0.490	

期中の平均基準価額は、32,297円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

指数に関して

▶ ファンドの参考指数である『東証株価指数（TOPIX）（配当込み）』について

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

● 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

● MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● NOMURA-BPI（国債）

NOMURA-BPI（国債）とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

● FTSE世界国債インデックス（除く日本）

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

● JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント